



大学入学共通テストを終えて

1月13日(土)・14日(日)に大学入学共通テスト(以下共通テスト)が行われ、本校では3年生82名が受験しました。今回受験した3年生の中には、総合型選抜や学校推薦型選抜等で既に合格が内定している人もいますが、一般選抜の受験者は共通テストから本格的に受験がスタートしています。国公立大学の試験は、前期日程が2月25日(日)から、公立大中期日程が3月8日(金)から、後期日程が3月12日(火)から行われます。私立大学の試験は1月後半から始まっています。一般選抜に臨む3年生の皆さん、決してあきらめることなく、悔いの残らないよう全力で取り組み、合格を手にしてください。

1・2年生の皆さん、新聞やインターネット等に掲載された共通テストの問題を解いてみましたか。2年生は、2月1日に実施された「大学入学共通テスト模試」で具体的な問題を体感できましたか。いよいよ次年度の共通テストから新学習指導要領に基づく入試制度に変わり、新たな出題科目として「情報Ⅰ」が加わります。また、大きな変化が想定される教科もあります。一方で、共通テストの本旨である「学力の3要素」を測定することを目的にした問題の傾向は継続すると考えられます。引き続き物事の本質を理解することに主眼をおいて対策に取り組んでください。

《 2月の進路関係行事 》

1日(木)	進路別模試(2年)
6日(火)	進路ガイダンス(2年)
13日(火)～16日(金)	定期考査Ⅴ(1・2年)
17日(土)	数学検定
20日(火)	進路ガイダンス(1年)



【進級に向けて】

進級を前にしたこの時期、まずは2月13日(火)から始まる定期考査Ⅴに全力を注いでください。それぞれの学年末の成績は、その後の就職試験や学校推薦型選抜の成績基準に大きく影響します。後で後悔することのないよう全力を尽くしてください。

その後は大きな行事もなく、高校入試に伴う家庭学習の日も数日あります。比較的余裕のあるこの時期に現在の学年での積み残しを解消し、新学年に向けていち早く準備や心構えをしておくことがとても重要です。今までの学習状況を振り返り、基本となる「予習→授業→復習」という学習スタイルを確立させてください。3月には1・2年生共に「スタディーサポート」が実施されます。また、今年の3年生の進路決定までの道のりや、具体的な受験勉強についての話が聴ける「卒業生の話を聴く会」も予定されています。自分の進路についてじっくり考える良い機会になると思います。併せて、進路指導室にも足を運んで、様々な情報を手に入れてください。